

特定非営利活動法人

エコプラザさばえ

令和7年度 活動報告書



【編集・発行】



特定非営利活動法人 **エコプラザさばえ** (エコネットさばえ指定管理者)

〒916-0033 鯖江市中野町73-11 鯖江市環境教育支援センター(エコネットさばえ)内

TEL : 0778-52-0050 FAX : 0778-52-0909 E-mail : econet@ecoplaza-sabae.jp

エコプラザさばえ令和7年度活動報告書

| | |
|----------|---|
| Contents | 1 |
|----------|---|

| | |
|-----|---|
| 沿 革 | 3 |
|-----|---|

| | |
|-----|---|
| 巻頭言 | 5 |
|-----|---|

I 章 環境に関する普及啓発事業

| | |
|------------|---|
| 1 おもちゃ病院事業 | 8 |
|------------|---|

| | |
|--------------|---|
| 2 生ごみリサイクル事業 | 9 |
|--------------|---|

| | |
|------------|----|
| 3 他団体活支援事業 | 10 |
|------------|----|

| | |
|----------------|----|
| 4 SDG s 普及啓発事業 | 11 |
|----------------|----|

| | |
|--------------------|----|
| 5 安全エコドライブコンテストの参加 | 12 |
|--------------------|----|

| | |
|--------------|----|
| 6 己書みんなの森作品展 | 13 |
|--------------|----|

II 章 環境に関する受託事業

| | |
|------------|----|
| 1 環境フェアの開催 | 15 |
|------------|----|

| | |
|-----------------|----|
| 2 こどもエコクラブ活動の支援 | 23 |
|-----------------|----|

| | |
|------------------------------|----|
| 3 かんきょう市民大学・井戸端会議・企業セミナー等の開催 | 29 |
|------------------------------|----|

| | |
|-------------|----|
| 4 環境学習の企画実施 | 31 |
|-------------|----|

| | |
|-------------------|----|
| 5 親子リサイクルバスツアーの開催 | 38 |
|-------------------|----|

| | | |
|----|------------------------------|----|
| 6 | 館内企画展示 | 39 |
| 7 | 環境まちづくり委員会各会議の開催 | 40 |
| 8 | 環境アドバイザーの派遣 | 41 |
| 9 | エコネットさばえ通信の発行 | 42 |
| 10 | センターに付随したビオトープの整備 | 43 |
| 11 | どんぐりからの森づくり事業 | 45 |
| 12 | 幅広い環境情報の収集と情報発信・啓発 | 49 |
| 13 | 3R推進講座の実施 | 50 |
| 14 | 環境リーダー養成講座の実施 | 51 |
| 15 | SDGsの達成に貢献する活動・団体の支援および事業の実施 | 52 |
| 16 | 魅力ある企画事業運営 | 54 |
| 17 | 廃棄物分別およびごみ減量化・資源化市民啓発事業 | 55 |
| 18 | めざせ！給食生ごみゼロ事業 | 58 |
| 19 | 環境啓発事業 | 59 |
| | 特別寄稿 | 60 |
| | 編集後記 | 64 |

沿革

令和8年4月現在

| 年月 | エコプラザさばえの沿革 | 年月 | 関連する出来事 |
|---------------------|--|----------|--|
| | | 平成7年10月 | 世界体操競技選手権1995 鯖江大会開催 |
| 平成11年4月 (1999年) | 鯖江市民活動交流センター (以下:NPOセンター)開館 | 平成9年1月 | ナホトカ号重油流出事故発生 |
| | | 平成12年3月 | 「鯖江市環境基本計画」が策定される |
| | | 平成12年6月 | 「鯖江市環境まちづくり委員会」が結成される |
| | | 平成13年7月 | 同委員会による「市長への提言:アクションレポートNO.1」において、環境情報センター設置が提言される |
| 平成13年9月 (2001年) | NPOセンターにおいて「鯖江環境情報学習センター(エコプラザさばえ)設立準備委員会」が設置される | 平成13年10月 | NPOセンターが法人格取得、特定非営利活動法人鯖江市民活動交流センターとなる |
| 平成14年4月 (2002年) | 鯖江環境情報学習センター (愛称:エコプラザさばえ)設立 NPOセンターエコプラザ委員会(委員長: 谷田千津枝)として活動開始 | | |
| 平成14年6月 | NPOセンターにおいて事務局開所 オープニングイベント開催される | | |
| 平成15年4月 (2003年) | NPOセンターエコプラザ実行委員会 (委員長:井上哲夫)として活動再開 | | |
| | | 平成15年7月 | 鯖江市環境教育支援センター(仮称)設立 検討委員会設置される |
| 平成15年8月 | 法人格取得のため「エコプラザさばえ」設立 総会開催される | | |
| | | 平成15年12月 | 鯖江市環境教育支援センター(仮称)設立 検討委員会が中間報告書を提出 |
| 平成16年1月 (2004年) | 「特定非営利活動法人エコプラザさばえ」 の法人格取得 | | |
| 平成16年4月 | 「特定非営利活動法人エコプラザさばえ」 本格始動開始。(理事長:井上哲夫) | 平成16年4月 | 鯖江市環境教育支援センター(仮称)設立 検討委員会 第2期として再会される 主に運営面での検討が行われる |
| 平成16年7月 | 福井豪雨災害発生。NPOセンターの協力 要請によりボランティア活動を行う | 平成16年7月 | 福井豪雨災害発生 |
| | | 平成16年8月 | ・鯖江市環境教育支援センターの建設が 着工される ・市長解職投票で辻市長が解職される |
| | | 平成16年10月 | 鯖江市長選挙で牧野百男氏が当選する |
| 平成17年1月 (2005年) | エコプラザさばえに関する「さばえ災害 ボランティアの記録」が完成 | | |
| 平成17年4月 | 鯖江市環境教育支援センター(エコネット さばえ)の夜間管理業務が始まる | 平成17年4月 | 鯖江市環境教育支援センター(エコネット さばえ)が開所される |
| 平成18年1月 (2006年) | 鯖江市環境デザイン大賞を受賞する | | |
| 平成18年3月 | エコプラザさばえの事務局をエコネット さばえに移転する | | |
| 平成18年4月 | エコネットさばえにて活動開始する。 (理事長:石本豊昭) | | |
| 平成19年4月 (2007年) | エコネットさばえの受託事業が本格的に 始まる。(理事長:石本豊昭) | | |
| 平成19年10月 | 臨時総会にてエコプラザさばえ定款の改正 が行われる | | |
| | | 平成19年12月 | 12月議会において、エコプラザさばえが 環境教育支援センターの指定管理者に 選定される |
| 平成20年4月 (2008年) | 環境教育支援センターの指定管理業務が 始まる | 平成20年5月 | 越の郷地球環境会議が設立される |
| 平成20年10月 | 臨時総会にて平成21年度エコプラザ さばえ理事長に佐飛康央が就任 | 平成20年9月 | どんぶりからの森づくり事業が始まる |
| 平成21年7月 | キッズエコラボ事業始まる | | |
| 平成21年10月 (2009年) | 福井県知事より社会貢献活動表彰を 受ける | | |
| | | 平成22年3月 | 鯖江市環境基本計画改定 |
| 平成22年4月 (2010年) | 通常総会において第2章(事業)の第5条の (1)の⑤が定款変更される | | |

(沿革のつづき)

| 年 月 | エコプラザさばえの沿革 | 年 月 | 関連する出来事 |
|---------------------------------------|---|--------------|--|
| | | 平成 22 年 10 月 | COP10、COP/MOP5 が名古屋で開催 |
| | | 平成 23 年 2 月 | 2月議会において、エコプラザさばえが環境教育支援センターの指定管理者に選定される(更新) |
| | | 平成 23 年 3 月 | 東日本大震災(3.11) |
| 平成 23 年 4 月 (2011 年) | 第2次エコネット指定管理業務委託開始(更新) ~5年間 | | |
| 平成 23 年 5 月 | 通常総会において定款第 23 条(1)の規定により第 16 条の(1)変更された | | |
| 平成 23 年 10 月 | 臨時総会にて平成 24 年度エコプラザさばえ理事長に井上哲夫が就任 | | |
| | | 平成 24 年 3 月 | サケの稚魚第 1 回放流 |
| 平成 24 年 11 月 (2012 年) | (特)エコプラザさばえ創立 10 周年記念講演及び記念式典、祝賀会を開催 | | |
| 平成 25 年 3 月 (2013 年) | 臨時総会において定款第 14 条(2)及び定款第 43 条の変更、第 15 条(2)の追加 | | |
| 平成 26 年 6 月 (2014 年) | 福井高専より感謝状を受ける | 平成 26 年 4 月 | サクラマス稚魚第 1 回放流 |
| | | 平成 26 年 6 月 | 市制 60 周年記念講演会に「さかな君」 |
| | | 平成 26 年 9 月 | SATOYAMA イニシアティブ国際パートナーシップ第四固定例会合(IPSI-4)が福井県で開催 |
| 平成 27 年 3 月 (2015 年) | faavo さばえ資金調達 | 平成 27 年 3 月 | 鯖江市内街路灯が全て LED 化 |
| 平成 27 年 4 月 | 水土里ネット東陽事務局支援開始 | | |
| 平成 27 年 5 月 | 青少年育成協議会表彰を受ける | | |
| 平成 27 年 7 月 | 認定 NPO 取得 | 平成 27 年 11 月 | 放流サケの初遡上確認 |
| 平成 28 年 4 月 (2016 年) | 第3次エコネット指定管理業務委託開始(更新) ~5年間 | 平成 28 年 2 月 | 低炭素杯 2017 エコネットさばえが優秀賞を受賞 |
| | | 平成 28 年 4 月 | ごみ分別収集一部変更(製品プラ回収) |
| 平成 28 年 5 月 | 通常総会において定款第5条 事業項目変更。3事業項目とする | 平成 28 年 4 月 | 鯖江市内日野川で初めてのアユの稚魚放流 |
| 平成 28 年 6 月 | Yahoo!!Japan・鯖江市とリユース協定締結 | | |
| 平成 28 年 8 月 | 公安委員会より古物商許可認定取得 | | |
| 平成 28 年 9 月 | ReU funding「サバオク事業」開始 | | |
| 平成 29 年 12 月 (2017 年) | 臨時総会において定款第2章(事業)の第5条の(1)に④再生可能エネルギーを利用した発電事業が追加される | | |
| 平成 30 年 2 月 (2018 年) | 経済産業省より再生可能エネルギー発電事業計画の認定を受ける | | |
| 令和 元 年 6 月 (2019 年) | 理事長に岸本直樹が就任 | | |
| | | 令和 2 年 3 月~ | 新型コロナによりロックダウン 事業自粛がつづく |
| 令和 2 年 7 月 (2020 年) | 認定 NPO 資格更新(5年) | | |
| | | 令和 2 年 10 月 | 佐々木勝久氏が市長就任 |
| 令和 3 年 4 月 (2021 年) | 第4次エコネット指定管理業務委託開始(更新) ~5年間 | | |
| 令和 3 年 4 月 | 水上太陽光発電事業の実施を断念 | | |
| 令和 3 年 12 月 | 卒フィット電源による供給締結(北電) | 令和3年5月 | 鯖江市がゼロカーボンシティ宣言 |
| 令和 4 年 6 月 (2022 年) | 新型コロナによる事業自粛をしていた環境フェア・子どもエコクラブ活動交流会が感染対策を行う中で再開される | 令和4年3月 | 環境基本計画改定(第4次計画) |
| 令和 5 年 2 月 (2023 年) | | 令和4年4月 | 燃やすごみ袋の記名化始まる |
| 令和 5 年 12 月 令和 6 年 2 月 (2024 年) | グリーン・イノベーター・アカデミー(GIA)インターン生受け入れ(4名) | 令和4年9月 | 第8期環境まちづくり委員会発足 |
| 令和 6 年 8 月 | 理事長に岡田秀雄が就任 | | |
| 令和 6 年 11 月 | (特)エコプラザさばえ創立20周年記念講演及び記念式典、祝賀会を開催 | | |
| 令和 6 年 10 月 令和 7 年 2 月 | グリーン・イノベーター・アカデミー(GIA)インターン生受け入れ(5 名) | | |
| 令和 7 年 2 月 (2025 年) | EV充電ステーションの設置(4台) | 令和 7 年 1 月 | 市制70周年記念式典 |
| 令和 7 年 8 月 令和 8 年 1 月 (2026 年) | グリーン・イノベーター・アカデミー(GIA)インターン生受け入れ(5 名) | | |

巻頭言

～持続可能な地域社会の実現に向けて～

特定非営利活動法人 エコプラザさばえ

理事長 岡田 秀雄

環境問題が地球規模で深刻化する中、私たち一人ひとりが足元から行動を変えていくことの重要性は、かつてないほど高まっています。言葉をかえれば、一人ひとりの行動が未来を左右する時代になったとも言えます。

そこで、持続可能な地域社会の実現に向けてどのような取り組みがあるかいくつか考えてみました。

1. 暮らしの中の環境行動を広げる

まずは“無理なく続く行動”を増やすことが大切です。

- ・ごみの分別、リサイクルの徹底
- ・マイバッグ、マイボトルを使うなど
- ・食品ロス削減

2. 資源を循環させる（ごみを資源に変える）

“捨てない（地域）”を目指す

- ・フリーマーケットや修理など（エコプラザでのおもちゃドクター）
- ・生ごみの堆肥化→畑へ（エコプラザへご相談ください）

3. 人と人をつなぐ場所（エコプラザは地域イベントに参加協力させていただいています）

持続可能性は“人のつながり”が支えます。

- ・世代を超えたワークショップなど
- ・各地域での講座
- ・学校との連携で環境教育（エコプラザでは小学校で出前講座を行っています）

こうやって見ると、実は日々の暮らしや仕事の延長線上にある活動の積み重ねです。つまり、暮らしと環境は密接につながっており、小さな取り組みの積み重ねが大きな変化を生み出します。

「直して使う」「地元の食材や製品を優先的に使う」、そして小さな不便を受け入れる。このようなことをすべてやろうとすると息切れしてしまいます。まずは自分の「小さな環境活動」を一つ決めて行動してみるのがいいのではないのでしょうか。

I 章

環境に関する

普及・啓発事業

おもちゃ病院事業

1. 事業の目的

おもちゃを修理して使うことにより、「物を大切に」「リユース」の思考普及を図る。

2. 実施方法

おもちゃ病院を行うことによりリユースの推進、資源の循環を啓発した。

3. 報告事項

| 日付 | イベント名 | 場 所 | 実施内容 |
|-------|-----------|------|-------------------------------|
| 6月28日 | 子育て応援フェスタ | 嚮陽会館 | 受付 20個 修理完了 18個 修理不可 2個 |



生ごみリサイクル事業

1. 事業の目的

生ごみを各種方法により堆肥化することにより、ごみの減量化・資源として再利用を図る。

2. 実施方法

生ごみ処理容器の使用方法を説明し販売する。

3. 報告事項

販売実績

| 日付 | 種類 | 個数 |
|--------|----------------|-----|
| 4月26日 | ダンボールコンポスト基材 | 1個 |
| 4月26日 | ダンボール箱、基材 | 1個 |
| 5月12日 | トッシュファミリー1セット | 1個 |
| 5月24日 | ダンボール箱、基材 | 10個 |
| 5月30日 | ダンボールコンポスト一式 | 2個 |
| 6月6日 | LFCコンポスト基材 | 1個 |
| 6月30日 | トッシュファミリー1セット | 1個 |
| 7月8日 | ダンボールコンポスト一式 | 1個 |
| 8月5日 | ダンボールコンポスト基材 | 1個 |
| 8月14日 | ダンボール箱、基材 | 1個 |
| 8月21日 | ダンボール箱、基材 | 1個 |
| 8月25日 | ダンボール箱、基材 | 1個 |
| 10月7日 | ダンボール箱、基材 | 2個 |
| 10月11日 | ダンボールコンポスト基材 | 2個 |
| 10月11日 | ダンボール箱 | 2個 |
| 10月31日 | ダンボール箱、基材 | 3個 |
| 11月6日 | ダンボールコンポスト基材 | 2個 |
| 11月11日 | ダンボールコンポスト基材 | 1個 |
| 11月18日 | ダンボールコンポスト一式 | 1個 |
| 11月26日 | ダンボール箱、基材 | 1個 |
| 12月1日 | ダンボールコンポスト基材 | 2個 |
| 12月5日 | ダンボール箱、基材 | 1個 |
| 1月23日 | ダンボールコンポスト基材 | 2個 |
| 1月27日 | ダンボール箱、基材、虫コント | 1個 |
| 2月22日 | 木枠コンポスト | 1個 |
| 3月13日 | ダンボールコンポスト基材 | 2個 |
| 3月22日 | ダンボール箱、基材 | 2個 |
| 小計 | ダンボールコンポスト一式 ※ | 4個 |
| | ダンボールコンポスト基材 | 37個 |
| | ダンボール | 26個 |
| | LFCコンポスト基材 | 1個 |
| | トッシュファミリー1セット | 2個 |
| | 木枠コンポスト | 1個 |
| 合計 | | 71個 |

他団体支援事業

1. 事業の目的

各種団体・グループの環境活動を支援し、さらなる広がりを促す。

2. 実施方法

接触ある関連団体・グループには積極的に対話・支援・助言につとめる。

3. 報告事項

1) イベントへの出展等

| 日付 | イベント名 | 支援団体名 | 内容 | 参加人数 |
|-------|-----------------|-------------|-----------------------|------|
| 4月29日 | 丹南地区メーデーフェスティバル | 連合福井丹南地域協議会 | 新聞紙えんぴつ作り 新聞紙バック作り | 50名 |



丹南地区メーデーの様子

2) 各種相談

地域おこし協力隊、さばえSDGs部への相談・助言を行った。

3) 会議・講演会等への出席

| 支援団体名 | 日付 | 内容 | 回数 |
|---------------|--------|------------------|----|
| 小浜市役所 | 10月19日 | ダンボールコンポスト講座 | 2回 |
| | 11月30日 | ダンボールコンポストアフター講座 | |
| 環境ふくい推進協議会 | 4月21日 | 総会 | 2回 |
| | 7月9日 | 企画委員会 | |
| 男女共同参画審議会 | 6月5日 | 審議会 | 1回 |
| 一社)持続可能環境センター | 6月23日 | 運営会議 | |
| 男女共同参画ネットワーク | 9月25日 | 朗読委員会 | 5回 |
| | 10月5日 | 視察 | |
| | 10月24日 | 朗読委員会 | |
| | 10月27日 | 朗読劇ワークショップ | |
| | 11月17日 | 理事会 | |
| | 12月26日 | 運営会議 | |

SDGs 普及啓発事業

1. 事業の目的

持続可能な地域づくりを目指すSDGs・クールチョイスを地域に普及し、さらに理解を深める。

2. 実施方法

団体等の依頼を受けカードゲーム等の講座や学習会を開催する。
接触ある団体等には積極的にSDGsを説明し、連携した事業展開を進める。

3. 報告事項

講座や学習会等の開催

| 日付 | 団体名等 | 内容 | 参加人数 |
|--------|---------------|------------------------|------|
| 8月31日 | 福井県教職員組合 | SDGs ババぬき | 28名 |
| 10月12日 | 公益財団法人ふくい女性財団 | 2050 カーボンニュートラルのカードゲーム | 15名 |
| 1月17日 | 環境ふくい推進協議会 | 2050 カーボンニュートラルのカードゲーム | 23名 |



SDGs ババぬき



2050 カーボンニュートラルカードゲーム

安全エコドライブコンテストの参加

1.事業の目的

「安全エコドライブコンテスト」に参加することにより、安全運転とエコの見える化を図る。

2.実施方法

2チームに分かれ、2月1日から2月28までの1ヶ月間、エコドライブポイントの平均点を競い合うことで、意識を高める。

第3回 事業所対抗 安全エコドライブコンテスト

最先端のテレマティクス技術を使って、
「安全運転とエコの見える化」を図ります！

参加者募集中 ■お申し込みはこちらから [▶▶▶](#)
■申込締切: 2025年12月29日(月)
⇒2026年1月16日(金)まで延長



26年 実施期間 2/1 SUN ▶ 2/28 SAT **参加無料**
先着:1000名

3~10名で楽しく参加
社有車or従業員単位で参加

走行ごとに運転を診断
自身の運転スコアを即時確認

安全運転で燃費も向上
経費とCO2を同時に削減

01:チーム代表者が2次元コードからエントリーしてください

02:専用タグが届いたら車へ貼りつけ

【専用タグ】Scm+Scm

03:アプリ「Visual Drive」インストール

視点により見え変化！
安全運転診断 安全運転のヒント スコアランキング

04:成績上位チームを表彰
事業所に属するチーム対抗
成績上位チームに
表彰状ならびに記念品相当贈呈

05:走行データで地域の安全MAPを作成

急ブレーキ多発地点など危険箇所をプロットした交通安全マップを作成し、道路環境の改善に役立ててもらいます

主催 : 福井県・あいおいニッセイ同和損害保険株式会社 福井支店
賛同組織、団体 : 福井県警察・国立大学法人福井大学・特定非営利活動法人エコプランふくい
SAFE TOWN 福井

お問い合わせ先
あいおいニッセイ同和損保 福井支店 地域戦略室 担当:木島 TEL:050-3462-5142

己書 みんなの森 作品展

1. 事業の目的

己書の文字・絵画を通して自然のありがたさを感じる。

2. 実施方法

3月28日から4月5日までの間、己書の展示を行った。

己書 みんなの森 作品展

2026年
3.28(土)～4.5(日)

| 3/28 土 | 3/29 日 | 3/30 月 | 3/31 火 | 4/1 水 | 4/2 木 | 4/3 金 | 4/4 土 | 4/5 日 |
|----------------|----------------|----------------|----------------|----------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| 9:00～ 17:00 | 9:00～ 17:00 | 9:00～ 19:00 | 9:00～ 19:00 | 休館日 | 9:00～ 19:00 | 9:00～ 19:00 | 9:00～ 17:00 | 9:00～ 17:00 |

※4月1日 水曜日は休館日

「己書」己（おのれ）の書
読んで字のごとく、オンリーワンの書！
書き方や文字の書き順にとらわれることなく、
自由に筆を走らせる！それが己書です。
『己書 みんなの森 作品展』
皆さまのお越しを心よりお待ちしております。

開催場所 エコネットさばえ
〒916-0033 福井県鯖江市中野町73-11

共催：(特)エコプラザさばえ
鯖江市環境教育支援センター
エコネットさばえ
Sabae Environmental Learning Support Center

日本書道協会の指導による
己書 日野川道場
井上 哲夫 師範

日本書道協会の指導による
己書 March♪道場
山ざきかおり 師範

日本書道協会の指導による
己書 福まるまる道場
後藤 尚美 師範

II 章

境環に関する

受託事業

3. 報告事項

1) 会議・関連日程一覧

| 日付 | 活動名 | 場 所 | 内 容 |
|-------|----------|----------|---------------------|
| 4月15日 | 実行委員会 会議 | エコネットさばえ | 方針、対策検討 アイデアの精査 |
| 5月20日 | 実行委員会 会議 | エコネットさばえ | アイデアの精査 会場配置案の共有 |
| 6月2日 | 実行委員会 会議 | エコネットさばえ | 企画の共有 出展状況共有 |
| 6月9日 | 会場のぼりたて | 嚮陽会館 | のぼりたて |
| 6月14日 | 環境フェア準備 | 嚮陽会館 | 搬入・設営 |
| 6月15日 | 環境フェア当日 | 嚮陽会館 | 運営・搬出 |
| 7月10日 | 実行委員会 会議 | エコネットさばえ | ふりかえり 来年に向けて |

2) さばえ環境フェア2025の開催

| | |
|-------|---|
| 名 称 | さばえ環境フェア2025エコサバであそぼう！ |
| 目 的 | 持続可能な社会の実現に向け、環境問題に対して自立した行動と責任をとる事ができる市民の育成の為、啓発活動、展示講演会を実施する。市と環境まちづくり委員会の協働開催で24回目となり、環境月間の6月に合わせ開催している。 |
| 開 催 日 | 令和7年6月15日(日) 9:30～12:00 13:00～15:30 |
| 開催場所 | 鯖江市嚮陽会館(鯖江市桜町2丁目7番1号) |
| 実施内容 | 出展団体による展示・体験ブース、スタンプラリー、キッチンカーなど |
| 来場者数 | 9:30～12:00 大人 277名 子ども 232名 13:00～15:30 大人 215名 子ども168名 計 892名 |
| 出店団体 | 59団体 |

出展一覧

★リサイクル工作教室・ものづくりワークショップ ◆環境体験・ゲーム体験 無印 展示等

| | 団体名・企業名等 | 出展内容 |
|----|-----------------------------|--|
| 1 | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク | ★新聞紙エコバック作り |
| 2 | グリーンネットさばえ | 活動のパネル展示 |
| 3 | 3R・気候変動検定実行委員会 | 3R・気候変動検定ポスター展示 |
| 4 | 株式会社ヨロズヤ | 生ゴミ処理容器 トラッシュの展示・紹介 |
| 5 | ダンボールコンポストアドバイザーの会 | ダンボールコンポストの展示紹介 |
| 6 | 鯖江市環境教育支援センター エコネットさばえ | 生ごみ処理容器の展示・紹介 |
| 7 | 環境まちづくり委員会 生活環境資源循環グループ | プラスチックごみを減らそう |
| 8 | 環境まちづくり委員会 自然環境・地球環境グループ | プラスチックごみを減らそう |
| 9 | 鯖江市一般廃棄物協会 | 燃やすゴミ・資源物の分別を詳しく紹介 |
| 10 | 越の郷地球環境会議 | ◆木のおもちゃ・つみきひろば |
| 11 | 福井グッド・トイ委員会 | ◆木のおもちゃで遊ぶ ★パタパタカラスづくり |
| 12 | 福井県フォレストサポーターの会 | ★木の舟づくり・おりひめとひこぼしづくり |
| 13 | (株)月尾くらし工房 | ★手織り体験 |
| 14 | 鯖江クリーンセンター | ごみの正しい分別でごみ処理施設の火災を防止 |
| 15 | 鯖江市環境政策課 | コウノトリに関する展示 |
| 16 | 日野川(支流を含む)を清く美しくする会 | 会の紹介 |
| 17 | 日本野鳥の会 福井県 | ◆「野鳥クイズ」にチャレンジ 野鳥の会プレゼンツ日野川水系水族館 |
| 18 | さばえおもちゃ病院 | さばえおもちゃ病院 |
| 19 | ふくい整理収納サービス | もったいないプロジェクト おニューゆずる |
| 20 | むらかみ道具展 | 古道具のバザー |
| 21 | 福井小水力利用推進協議会 | ◆さわれる小水力発電の模型展示 |
| 22 | アースサポーター福井会 | ★牛乳パックで万華鏡づくり ◆地球温暖化防止「エコドライブ体験」 「エコライフ診断」 |
| 23 | NPO法人エコプランふくい | みんなでデコ活チャレンジ |
| 24 | 環境ふくい推進協議会 | 家庭の省エネ活動推進「デコ活ふくい」の展示 |
| 25 | 福井県気候変動適応センター | 気候変動適応パネルの展示 |
| 26 | 北陸電力株式会社 丹南支社 | ★福井県産材でオリジナルウッドチャームづくり |

II章 環境に関する受託事業

| | | |
|----|-----------------------|---|
| 27 | 株式会社サビデンキ | 太陽光発電システムについて |
| 28 | 北辰工業所 アルミ缶リサイクル | 北辰工業所アルミ缶リサイクル |
| 29 | 越前漆器協同組合 | 越前漆器の情報 漆器組合の活動紹介 |
| 30 | 福井県冷凍空調工業会 | フロンガスによるオゾン層破壊 |
| 31 | さばえSDGs推進センター | はじめよう、さばえアクション∞(エイト) |
| 32 | (株)BH&B | 未来のウェルネスを「照明」で創り出す |
| 33 | 鳥獣害のない里づくり推進センター | なぜ？どうして？まちなかに出没する野生動物たち |
| 34 | かわだの自然と文化の会 | 河和田の蛍と虫の展示 |
| 35 | 河和田地酒づくりプロジェクト | 河和田地酒「河和田おしどり」の展示販売 |
| 36 | 河和田自然に親しむ会 | トンボに関する展示 ★おにヤンマくんのWS |
| 37 | 夢みらい館さばえ | フェムケア製品の展示 ゆくりな事業紹介 |
| 38 | ハーツきっずさばえ・たけふ | ◆絵本ドライブ ハーツきっずの紹介 |
| 39 | 福井県県民生活協同組合 ハーツさばえ | ★牛乳パックで防災ホイッスル作り |
| 40 | 鯖江市くらしをよくする会 | 詐欺抑制対策の呼びかけ エシカルマークの啓発 |
| 41 | 暮らしとふろしきのみずのわ | ふろしき包み実物展示 |
| 42 | 認定NPO法人さばえNPOサポート | ◆ランドスケープ大作戦カードゲーム ◆ベルマークちりつもボランティア体験 |
| 43 | 福井工業大学 | ★エコスライムを使ったペットボトルランタづくり |
| 44 | UVビーズとんぼづくり | ★UVビーズとんぼづくり |
| 45 | ふくい路面電車とまちづくりの会 | 日本・世界のLPT、公共交通・鉄道バスと環境 |
| 46 | パナソニック(株)エレクトリックワークス社 | ◆手回し発電の力で鉄道模型を走らせよう |
| 47 | 連合福井丹南地域協議会 | 連合福井丹南地域協議会の活動紹介 |
| 48 | 鯖江市連合女性会 | ★廃材を使って玩具作り くるくるビーズ作り 食べきり運動の紹介 |
| 49 | 株式会社鯖江村田製作所 | ★オリジナルうちわ・牛乳パックランタン作り |
| 50 | 木と山の応援隊 | 日本人と木はなかよし |
| 51 | 帰りたくなる家をつくる会 | ◆かるたで片付けを遊んで学ぼう！ |
| 52 | SabaeハピウォークPJ | アプリサポート相談会 |
| 53 | (有)JASTY | 炭火体験とペレットストーブ体験 |
| 54 | 鯖江地区人権擁護委員会 | 人権に関する街頭啓発 |
| 55 | ミライミガキ | 自作SDGsゲーム |

| | 団体名・企業名等 | 出展内容 |
|----|-------------|-----------------|
| 56 | キッチンさくら | ロングポテト・かき氷・りんご飴 |
| 57 | 湖南ちゃんぽん | ラーメン・焼きそば・唐揚げ |
| 58 | SHEEPDOG | オムハヤシ・タコライス |
| 59 | クレープ・プラスカフェ | クレープ |



実行委員会 6/2



のぼりたて 6/9



前日準備 6/14



エントランス・受付



スタンプラリー



日野川水族館



木のおもちゃ・つみきひろば



新聞紙エコバックづくり



「デコ活ふくい」チャレンジ



手織り体験



くるくるビーズづくり



牛乳パックで万華鏡づくり



PET ボトルランタン作り



ランドスケープ大作戦カードゲーム



LED ランタン作り



おもちゃ病院



生ごみ処理容器の紹介



かるたで片付けを学ぼう



リユースプラレール広場



もったいないプロジェクトおニューゆずる



キッチンカー



わけわけ分別ゲーム

パネル展示



こどもエコクラブ活動の支援

1. 事業の目的

子ども達が一年を通して、主体的に行う環境学習および環境保全に関する活動を支援する。また、環境活動を行う子どもや大人との交流の場を設けることにより、今後の環境学習意欲の向上と環境保全活動の裾野を広げる。

2. 実施方法

環境まちづくり委員会、市教育関係者、市民ボランティア、市PTA連合会、NPOおよび市民団体等で実行委員会を組織し、子どもと大人が一体となって交流の輪を広げた。

3. 報告事項

1) 会議・関連日程一覧

| 日付 | 活動名 | 場所 | 内容 |
|--------|-------------------------|----------|------------------------|
| 12月 1日 | 実行委員会会議 (環境まちづくり委員会) | エコネットさばえ | 活動交流会について 環まち委員との協議 |
| 12月 9日 | 実行委員会会議 (学校関係) | エコネットさばえ | 活動交流会について 先生との協議 |
| 1月 20日 | 実行委員会会議 (環境まちづくり委員会) | エコネットさばえ | 活動交流会について 環まち委員との協議 |
| 1月 31日 | ボランティアお手伝い | 嚮陽会館 | 活動交流会準備 |
| 1月 31日 | 活動交流会準備 | 嚮陽会館 | 搬入、設営 |
| 2月 1日 | 活動交流会当日 | 嚮陽会館 | 運営、搬出 |
| 2月 19日 | 実行委員会会議 (環境まちづくり委員会) | エコネットさばえ | ふりかえり |

2) こどもエコクラブ活動交流会の開催



| | |
|------|--|
| 開催日 | 令和 8年 2月 1日(日) 9:20~12:00 |
| 開催場所 | 鯖江市嚮陽会館 (鯖江市桜町2丁目7番1号) |
| 実施内容 | 活動発表・活動展示・交流会 (ものづくり、 エコ体験ワークショップ) |
| 参加者数 | 250名 (小学生、保護者、 各団体、スタッフ含む) |

ものづくり・エコ体験ワークショップ 一覧

| | ワークショップ名 | 協力団体 |
|----|-----------------------------|-----------------------------------|
| 1 | つみき広場 木のカスタネットづくり | 越の郷地球環境会議 |
| 2 | プラレールでチャレンジ 目指せお片付けマスター | 整理収納アドバイザー |
| 3 | 日本人と木はなかよし 木の「モクリキ」づくり | 木と山の応援隊 |
| 4 | 自然を楽しむ！ リサイクルリースづくり | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク |
| 5 | まなんであそぼう！ おかしい天気の状態衰弱 | 早稲田大学火環境ロドリゲス ecoSMILE(エコスマイル) |
| 6 | 環境とエネルギーのお話と 手回し発電ライト工作 | 北陸電力株式会社 |
| 7 | 鯖江の野鳥研究 オシドリクラフトづくり | 日本野鳥の会福井県丹南ブロック 河和田自然に親しむ会 |
| 8 | ランドスケープ大作戦カードゲーム | さばえ NPO サポート |
| 9 | 世界とつながろう！SDGs ばばぬき | 夢みらい館・さばえ |
| 10 | 親しもう！伝統の布づかい おえかき手ぬぐいづくり | 瑞乃和(みずのわ) |

開会式



主催者代表 服部副市長挨拶

エコクラブ活動発表



惜陰小学校3年生



中河小学校3年生



ワークショップ



つみき広場・木のカスタネットづくり



日本人と木はなかよし 木の「モクリキ」づくり



プラレールでチャレンジ 目指せお片付けマスター



自然を楽しむ！リサイクルリースづくり



まなんであそぼう！おかしな天気 of 神経衰弱



鯖江の野鳥研究 オシドリクラフトづくり



親しもう！伝統の布づかい おえかき手ぬぐいづくり



環境とエネルギーのお話と手回し発電ライト工作





世界とつながろう！SDGs ばばぬき



ランドスケープ大作戦 カードゲーム

かんきょう市民大学・井戸端会議・企業セミナー等の開催

1. 事業の目的

環境基本計画推進のため、環境に関する知識・意識を高め、環境に配慮した行動ができる市民を広く育成する。

2. 実施方法

広く市民に環境に対する関心を持ってもらうため、講演会やワークショップ等の形式で開催した。

3. 報告事項

- 1) かんきょう井戸端会議（くらしのながれいち）
 - 日 時：令和7年4月19日（日）9：30～10：00
 - 場 所：エコネットさばえ
 - 対 象：一般
 - 指 導：村上なつか・宇野 恭子
 - 参加者数：24名



- 2) かんきょう井戸端会議（地域の活動や学びを深める人材を掘り起こそう）
 - 日 時：令和7年9月29日（日）19：30～21：00
 - 場 所：エコネットさばえ
 - 対 象：鯖江市環境政策課・環境まちづくり委員
 - 参加者数：34名



Ⅱ章 環境に関する受託事業

3) かんきょう井戸端会議（基本計画策定WS）

日 時：令和7年10月30日(日) 19:30～21:00

場 所：エコネットさばえ

対 象：一般

参加者数：30名



環境学習の企画実施

1. 事業の目的

小中学生・市民に様々な体験(森づくり・ビオトープ他等)・学習会を通して環境を身近に感じ、更なる取組みを促す

2. 実施方法

学校・市民・市民団体等からの申し込みで随時実施した。(来館・出張を含む)

3. 報告事項

実施回数 72 回 参加人数 延 3,317 名

| | 実施回数 | 参加人数 |
|---------|------|--------|
| 小学校環境学習 | 51 回 | 2791 名 |
| 独自環境学習 | 14 回 | 535 名 |
| その他打合せ等 | 7 回 | 36 名 |

環境学習の企画実施一覧

| | 日付 | 会場 | 内容 | 講師 | 人数 | 対象 |
|----|-------|----------|-------------------------------|-------------------------|-----|-------------------|
| 1 | 4月15日 | エコネットさばえ | 環境教育連絡会 | 畑中 雅博 楳原 秀典 | 16名 | 環境教育担当教諭 |
| 2 | 4月18日 | 豊小学校 | 地球温暖化防止教室 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 48名 | 豊小学校3年生 |
| 3 | 5月9日 | 惜陰小学校 | 水生生物観察会の打合せ | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 4名 | 惜陰小学校3年生 担当教諭 |
| 4 | 5月12日 | 河和田小学校 | 野鳥教室の打合せ | 楳原 秀典 | 3名 | 河和田小学校3年生 担当教諭 |
| 5 | 5月18日 | 豊小学校 | グリーンカーテン 事前準備 | 畑中 雅博 | 3名 | 豊小学校4年生 担当教諭 |
| 6 | 5月22日 | 立待小学校 | 地球温暖化防止教室 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 85名 | 立待小学校5年生 |
| 7 | 5月22日 | 鯖江東小学校 | SDGsババぬき | 畑中 雅博 楳原 秀典 吉本 悦美 | 57名 | 鯖江東小学校4年生 |
| 8 | 5月23日 | 豊小学校 | グリーンカーテン | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 43名 | 豊小学校4年生 |
| 9 | 5月23日 | 吉川小学校 | エネルギーや 環境問題について 考えてもらおう | 北陸電力 5名 | 70名 | 吉川小学校4年生 |
| 10 | 5月29日 | 河和田小学校 | 野鳥教室 | 河和田自然に 親しむ会 | 23名 | 河和田小学校3年生 |
| 11 | 5月30日 | 惜陰小学校 | グリーンカーテン | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 60名 | 惜陰小学校4年生 |

II章 環境に関する受託事業

| | 日付 | 会場 | 内容 | 講師 | 人数 | 対象 |
|----|-------|-----------|--------------------|--|-----|-------------------------|
| 12 | 6月5日 | 進徳小学校 | 紙すきでハガキ作り | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 41名 | 進徳小学校 3年生 |
| 13 | 6月6日 | 立待小学校 | 木のコースター作り | 日野岡 金治 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 90名 | 立待小学校 3年生 |
| 14 | 6月6日 | 吉川小学校 | 環境すごろく | 北陸電力 5名 | 65名 | 吉川小学校 4年生 |
| 15 | 6月17日 | 河和田川 | 水生生物観察会下見 | | 4名 | 浅利裕美・浅利裕太・ 畑中雅博・吉本悦美 |
| 16 | 6月19日 | 河和田川 | 水生生物観察会 | 浅利 裕美 浅利 裕太 | 62名 | 惜陰小学校 3年生 |
| 17 | 6月19日 | ラポーゼ農園 | 農園の見学・お話 | 青山 英彦 | 60名 | 惜陰小学校 3年生 |
| 18 | 6月19日 | 惜陰小学校 | ランドスケープ大作戦 | NPOサポート | 66名 | 惜陰小学校 4年生 |
| 19 | 6月26日 | 北中山小学校 | 地球温暖化防止教室 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 20名 | 北中山小学校 5年生 |
| 20 | 6月26日 | 鯖江東小学校 | グリーンカーテン設置 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 4名 | 鯖江東小学校 まごころ委員 |
| 21 | 6月27日 | 惜陰小学校 | ごみゼロゲーム | 帰山 順子 田辺 久美子 畑中 雅博 榎原 秀典 笠嶋 知恵子 吉本 悦美 | 69名 | 惜陰小学校 4年生 |
| 22 | 6月27日 | 吉川小学校 | フードロスから考える地球温暖化 | (株)エクネス | 70名 | 吉川小学校 4年生 |
| 23 | 6月27日 | エコネットさばえ | 紙すきでハガキ作り | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 40名 | 中河小学校 4年生 |
| 24 | 7月1日 | 鯖江東小学校 | ダンボールコンポスト | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 28名 | 鯖江東小学校 4年生 |
| 25 | 7月1日 | 鯖江東小学校 | エネルギーや環境問題について考えよう | 北陸電力 | 28名 | 鯖江東小学校 4年生 |
| 26 | 7月3日 | 進徳小学校 | 地球温暖化防止教室 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 47名 | 進徳小学校 5年生 |
| 27 | 7月4日 | 吉川小学校 | 廃油ろうそく作り | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 72名 | 吉川小学校 4年生 |
| 28 | 7月11日 | 鯖江東小学校 | 地球温暖化防止教室 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 47名 | 鯖江東小学校 5年生 |
| 29 | 7月11日 | 鯖江東小学校 | グリーンカーテンのお話 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 12名 | 鯖江東小学校 まごころ委員 |
| 30 | 7月11日 | エコネットさばえ | 環境学習打合せ | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 3名 | 舟津児童センター |
| 31 | 7月31日 | 小黒町児童センター | つみ木広場 | 畑中 雅博 榎原 秀典 | 27名 | 小黒町児童クラブ |

| | 日付 | 会場 | 内容 | 講師 | 人数 | 対象 |
|----|--------|-----------|-------------------------|--|------|------------------------|
| 32 | 8月18日 | 上河端集落センター | つみ木広場 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 23名 | 上河端児童クラブ |
| 33 | 8月21日 | 中河小学校 | つみ木広場 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 20名 | 中河児童クラブ |
| 34 | 8月22日 | 舟津児童センター | つみ木広場 | 畑中 雅博 吉本 悦美 石田 宏輝 山口 未来 | 32名 | 舟津児童センター |
| 35 | 8月22日 | 豊小学校 | つみ木広場 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 56名 | 豊児童クラブ |
| 36 | 8月25日 | 河和田小学校 | じぶんたちにできる エコ活動 | 榎原 秀典 | 38名 | かわだ児童クラブ |
| 37 | 8月26日 | 神明小学校 | つみ木広場 | 畑中 雅博 吉本 悦美 石田 宏輝 山口 未来 | 43名 | 神明児童クラブ |
| 38 | 8月31日 | 福井県教育センター | SDGsババぬき | 榎原 秀典 | 28名 | 北陸ブロック教職員組合 |
| 39 | 9月 2日 | 豊小学校 | ごみゼロゲーム | 帰山 順子 田辺 久美子 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 42名 | 豊小学校 3年生 |
| 40 | 9月 5日 | エコネットさばえ | 地球温暖化防止教室 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 45名 | 中河小学校 5年生 |
| 41 | 9月11日 | 豊小学校 | 自分で考え、みんなで 作ろう環境すごろく | 北陸電力 5名 | 39名 | 豊小学校 4年生 |
| 42 | 9月11日 | 進徳小学校 | ふろしきで学ぼう SDGs | 山本 瑞恵 | 43名 | 進徳小学校 5年生 |
| 43 | 9月16日 | 立待小学校 | ごみゼロゲーム | 帰山 順子 田辺 久美子 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 89名 | 立待小学校 3年生 |
| 44 | 10月 2日 | きらめきビオトープ | ビオトープ観察会 | 浅利 裕美 浅利 裕太 | 38名 | 中河小学校3年生 |
| 45 | 10月 3日 | 北中山小学校 | 新聞紙えんぴつ作り | 田辺 久美子 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 76名 | 北中山小学校1・2年生 |
| 46 | 10月 7日 | エコネットさばえ | 廃油石けんの準備 | | 3名 | 鯖江生ごみリサイクル 市民ネットワーク |
| 47 | 10月 9日 | 進徳小学校 | 新聞紙えんぴつ作り | 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 41名 | 進徳小学校 3年生 |
| 48 | 10月11日 | エコネットさばえ | 木のコースター作り | 畑中 雅博 榎原 秀典 | 134名 | 中河小学校PTA |
| 49 | 10月11日 | エコネットさばえ | ペットボトルでLED ランタン作り | 北陸電力 3名 | 134名 | 中河小学校PTA |
| 50 | 10月23日 | エコネットさばえ | 鯖江中学校職場体験 | 畑中 雅博 | 2名 | 鯖江中学校2年生 |
| 51 | 10月23日 | 立待小学校 | 紙すきでハガキ作り | 鯖江生ごみリ サイクル市民 ネットワーク 3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 89名 | 立待小学校3年生 |

II章 環境に関する受託事業

| | 日付 | 会場 | 内容 | 講師 | 人数 | 対象 |
|----|--------|----------|--------------|--|-----|------------|
| 52 | 10月24日 | 吉川小学校 | 間伐材で箸作り | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク 3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 69名 | 吉川小学校4年生 |
| 53 | 10月24日 | エコネットさばえ | 鯖江中学校職場体験 | 畑中 雅博 | 2名 | 鯖江中学校2年生 |
| 54 | 10月26日 | 鯖江青年の家 | 巣箱作り・ごみゼロゲーム | 畑中 雅博 | 35名 | キャンプ協会 |
| 55 | 10月28日 | エコネットさばえ | 中央中学校職場体験 | 畑中 雅博 | 2名 | 中央中学校2年生 |
| 56 | 10月28日 | 北中山小学校 | 廃油石けん作り | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 21名 | 北中山小学校5年生 |
| 57 | 11月6日 | 吉川小学校 | 地球温暖化防止教室 | 畑中 雅博 吉本 悦美 | 70名 | 吉川小学校5年生 |
| 58 | 11月14日 | 吉川小学校 | ランドスケープ大作戦 | NPO サポート | 72名 | 吉川小学校4年生 |
| 59 | 11月20日 | 進徳小学校 | CO2削減ゲーム | 谷内 由美子 宮下 穂乃美 畑中 雅博 小嶋 恵子 榎原 秀典 吉本 悦美 | 43名 | 進徳小学校5年生 |
| 60 | 11月21日 | 鳥羽小学校 | 廃油ろうそく作り | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク 3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 50名 | 鳥羽小学校4年生 |
| 61 | 11月27日 | 立待小学校 | ダンボールコンポスト | 畑中 雅博 小嶋 恵子 吉本 悦美 | 89名 | 立待小学校3年生 |
| 62 | 11月28日 | 吉川小学校 | 新聞紙えんぴつ作り | 田辺 久美子 榎原 秀典 吉本 悦美 | 72名 | 吉川小学校4年生 |
| 63 | 12月3日 | 鯖江商工会議所 | エコドライブ紹介 | 畑中 雅博 | 35名 | 鯖江ライオンズクラブ |
| 64 | 12月4日 | エコネットさばえ | 間伐材で箸作り | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク 3名 畑中 雅博 吉本 悦美 | 36名 | 中河小学校4年生 |
| 65 | 12月8日 | 北中山小学校 | 紙すきでハガキ作り | 鯖江生ごみリサイクル市民ネットワーク3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 19名 | 北中山小学校5年生 |

| | 日付 | 会場 | 内容 | 講師 | 人数 | 対象 |
|----|--------|----------|-----------|---|-----|---------------|
| 66 | 12月8日 | 北中山小学校 | 紙すきでハガキ作り | 鯖江生ごみ リサイクル市民 ネットワーク3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 19名 | 北中山小学校5年生 |
| 67 | 12月12日 | 吉川小学校 | ごみゼロゲーム | 姫野 貴子 宮下 穂乃美 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 68名 | 4年生 吉川小学校 |
| 68 | 12月15日 | 鳥羽小学校 | 廃油ろうそく作り | 鯖江生ごみ リサイクル市民 ネットワーク3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 71名 | 6年生 鳥羽小学校 |
| 69 | 1月15日 | 進徳小学校 | SDGs2023 | 宇野 恭子 姫野 貴子 畑中 雅博 榎原 秀典 | 43名 | 進徳小学校5年生 |
| 70 | 1月19日 | 鯖江東小学校 | 廃油ろうそく作り | 鯖江生ごみ リサイクル市民 ネットワーク3名 畑中 雅博 榎原 秀典 宝達 凛 星野 文香 | 54名 | 4年生 鯖江東小学校 |
| 71 | 1月22日 | エコネットさばえ | 木のコースター作り | 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 36名 | 中河小学校4年生 |
| 72 | 1月23日 | 進徳小学校 | 間伐材で箸作り | 鯖江生ごみ リサイクル市民 ネットワーク3名 畑中 雅博 榎原 秀典 吉本 悦美 | 41名 | 4年生 進徳小学校 |

II章 環境に関する受託事業



環境教育連絡会 4/16
(環境教育担当教諭)



グリーンカーテン 5/23
(豊小学校 4年生)



野鳥教室 5/29
(河和田小学校 3年生)



紙すきでハガキ作り 6/5
(進徳小学校 3年生)



水生生物観察会 6/19
(惜陰小学校 3年生)



ダンボールコンポスト 7/1
(鯖江東小学校 4年生)



分け分けごみ捨てゲーム 7/29
(中河児童クラブ)



積み木広場 8/22
(舟津児童センター)



ふろしきで学ぼう SDGs(瑞乃和)9/11
(進徳小学校 5 年生)



新聞紙えんぴつ作り 10/3
(北中山小学校 1・2 年生)



木のコースター作り 10/11
(中河小学校 PTA)



廃油石けん作り 10/28
(北中山小学校 5 年生)



ランドスケープ大作戦(NPO センター)11/14
(吉川小学校 4 年生)



CO2 削減ゲーム 11/20
(進徳小学校 5 年生)



地球温暖化防止教室 12/1
(片上小学校 5 年生)



廃油ろうそく作り 12/14
(鳥羽小学校 6 年生)

親子リサイクルバスツアーの開催

1. 事業の目的

リサイクル施設見学を通し、親子で学べる環境学習の場を企画し、環境を担う人材づくりを目指す。

2. 実施方法

学校へのチラシ・市広報で参加者を募集した。

3. 報告事項

| | |
|------|-----------------------------------|
| 開催日 | 令和7年7月25日(金) |
| 見学先 | 株式会社エフピコ中部 (岐阜県安八郡輪之内町南波511-5) |
| 参加者数 | 49名 |



館内企画展示

1. 事業の目的

館内展示により、様々な環境問題ジャンルの情報を来館者に伝え啓発を図る。

2. 実施方法

センター内で環境団体の紹介や環境啓発の企画展示・紹介を行った。

3. 報告事項

| | 日付 | 場所 | 展示・設置内容 |
|---|--------|----------|------------------|
| 1 | 5月22日 | 1階会議室前通路 | 立待小学校5年生感想文 |
| 2 | 5月23日 | 正面玄関前 | グリーンカーテン設置 |
| 3 | 6月26日 | 1階会議室前通路 | 北中山小学校5年生感想文 |
| 4 | 7月 2日 | 正面玄関前 | グリーンカーテン整備 |
| 5 | 9月12日 | 1階会議室前通路 | 吉川小3年生・神明小3年生感想文 |
| 6 | 11月 6日 | 1階会議室前通路 | 吉川小学校5年生感想文 |



グリーンカーテン設置 5/23



グリーンカーテン整備 7/2



立待小学校 5 年生感想文 5/22



吉川小 3 年生・神明小 3 年生感想文 9/12

環境まちづくり委員会各会議の開催

1. 事業の目的

環境まちづくり委員会・ワーキンググループ(WG)の運営をサポートし、環境基本計画を推進する。

2. 実施方法

総合運営会議・ワーキンググループに関する会議の日程調整、開催連絡、および活動をサポートした。

3. 報告事項

1) 各会議の開催

| 会議名 | 内容 | 開催日 |
|--------------------|--|---------------------------------------|
| 総合運営会議 | 各ワーキンググループ設置 座長、副座長選任 各ワーキンググループ会議 | 10/16 3/3 3/16 |
| 環境フェア実行委員会 | 環境フェアの開催に伴う協議 | 4/15 5/20 6/2 7/10 |
| 環境まちづくり委員会 | 委嘱式 | 9/29 |
| 環境まちづくり委員会 | 環境基本計画打合せ | 5/1 10/30 11/13 11/25 12/18 1/5 |
| こどもエコクラブ活動交流会実行委員会 | エコクラブ活動交流会開催に伴う協議 | 12/1 12/9 1/20 2/19 |
| ビオトープ実行委員会 | ビオトープ管理運営に伴う協議 | 5/2 |

2) 燃やすごみ・事業系ごみの組成調査

実施日 10月29日



総合運営会議 3/3



事業系ごみの組成調査 10/29

環境アドバイザーの派遣

1. 事業の目的

環境問題のあらゆるジャンルのアドバイザー(講師)を紹介し、学校・市内団体等の派遣依頼を受ける。

2. 実施方法

学校の依頼に基づき、環境アドバイザーを派遣した。

3. 報告事項

環境アドバイザーの派遣回数 1回

アドバイザー 藤田 久子

| 日付 | 会場 | 内容 | 参加者数 | 対象 |
|--------|--------|---------|------|------------|
| 10月28日 | 北中山小学校 | 廃油石けん作り | 19名 | 北中山小学校 5年生 |



エコネットさばえ通信の発行

1. 事業の目的

センター事業や環境啓発を市民に周知するための機関紙を発行することにより、広く市民に啓発を図る。

2. 実施方法

エコネットさばえ通信を企画編集発行し、市広報通送にて年1回配布した。

3. 報告事項

1) エコネットさばえ通信の発行 2026 No. 45

仕 様：A3版 カラー 見開き（表・裏）

内 容：鯖江市内のごみ減量化にむけて

部 数：24,000部

配布先：鯖江市内全戸



センターに付随したビオトープの整備

1. 事業の目的

ビオトープの維持・管理を通し、自然環境保護の重要性を学習する環境体験を実施。

2. 実施方法

ビオトープ実行委員会、実践講座等の実施を通して、ビオトープの管理運営にあたった。

3. 報告事項

1)ビオトープ実行委員会の開催

| 日時 | 場所 | 指導 | 参加者数 | 内容 |
|------|----------|---------------------------------|------|--------------------------|
| 5月2日 | エコネットさばえ | 堀 克行 清水 吉一 畑中 雅博 榎原 秀典 | 7名 | 中河小学校 教頭先生 4年生担任教諭打合せ |

2)ビオトープを利用した環境体験

| 日時 | 場所 | 指導 | 参加者数 | 内容 |
|--------|-------------|----------------|------|-------------------|
| 5月27日 | 中河きらめきビオトープ | 堀 克行 清水 吉一 | 41名 | 中河小学校3年生 田植え |
| 10月2日 | 中河きらめきビオトープ | 浅利 裕美 浅利 裕太 | 37名 | 中河小学校3年生 観察会 |
| 10月6日 | 中河きらめきビオトープ | 堀 克行 清水 吉一 | 35名 | 中河小学校3年生 稲刈り |
| 10月16日 | エコネットさばえ | 堀 克行 清水 吉一 | 47名 | 中河小学校3年生 脱穀・精米 |
| 11月13日 | エコネットさばえ | 堀 克行 | 38名 | 中河小学校3年生 もちつき |
| 11月13日 | エコネットさばえ | 榎原 秀典 | 38名 | 中河小学校3年生 縄ない |

3)ビオトープの維持・管理作業

| 日時 | 場所 | 指導 | 参加者数 | 内容 |
|-------|-------------|------|------|------|
| 4月6日 | 中河きらめきビオトープ | 堀 克行 | 2名 | 田おこし |
| 8月27日 | 中河きらめきビオトープ | 堀 克行 | 4名 | 草刈り |

他数

Ⅱ章 環境に関する受託事業



実行委員会 5/2



田植え 5/9



観察会 10/2



稲刈り 10/6



脱穀 10/16



精米 10/16



もちつき 11/13



縄ない 11/13

どんぐりからの森づくり事業

1. 事業の目的

育苗から植樹・森づくり活動を通して、CO₂削減、地球温暖化防止を啓発する。

2. 実施方法

市内小学生にどんぐりを拾ってもらい芽が出るまで育ててもらおうとともに、地球温暖化防止のための植樹の意義を啓発する。また市内小学生および親子等の市民参加による植樹体験学習会を開催し同様に啓発を行う。

3. 報告事項

1) 小学校でのどんぐり苗づくり支援

| | 実施回数 | 参加者数 | 活動場所 |
|----------|------|------|---------------|
| どんぐりの種まき | 12回 | 625名 | 鯖江市内各小学校 |
| 森づくり教室 | 12回 | 641名 | 鯖江市内各小学校 |
| どんぐりの収穫祭 | 9回 | 555名 | 各小学校近隣の公園・森など |

どんぐりからの森づくり企画実施一覧

講師 畑中雅博、日野岡金治、榎原秀典、吉本悦美

| | 開催日 | 場所 | 内容 | 人数 | 対象 |
|----|-------|--------|---------|------|------------|
| 1 | 4月17日 | 吉川小学校 | どんぐり種まき | 72名 | 吉川小学校 4年生 |
| 2 | 4月18日 | 立待小学校 | どんぐり種まき | 82名 | 立待小学校 4年生 |
| 3 | 4月21日 | 進徳小学校 | どんぐり種まき | 44名 | 進徳小学校 4年生 |
| 4 | 4月21日 | 北中山小学校 | どんぐり種まき | 21名 | 北中山小学校 4年生 |
| 5 | 4月22日 | 鯖江東小学校 | どんぐり種まき | 57名 | 鯖江東小学校 4年生 |
| 6 | 4月22日 | 神明小学校 | どんぐり種まき | 105名 | 神明小学校 4年生 |
| 7 | 4月24日 | 片上小学校 | どんぐり種まき | 23名 | 片上小学校 4年生 |
| 8 | 4月24日 | 鳥羽小学校 | どんぐり種まき | 46名 | 鳥羽小学校 4年生 |
| 9 | 4月25日 | 河和田小学校 | どんぐり種まき | 25名 | 河和田小学校 4年生 |
| 10 | 4月28日 | 中河小学校 | どんぐり種まき | 39名 | 中河小学校 4年生 |
| 11 | 5月1日 | 豊小学校 | どんぐり種まき | 43名 | 豊小学校 4年生 |
| 12 | 5月2日 | 惜陰小学校 | どんぐり種まき | 68名 | 惜陰小学校 4年生 |
| 13 | 6月6日 | 立待小学校 | 森づくり教室 | 89名 | 立待小学校 3年生 |
| 14 | 9月4日 | 片上小学校 | 森づくり教室 | 14名 | 片上小学校 3年生 |
| 15 | 9月4日 | 惜陰小学校 | 森づくり教室 | 59名 | 惜陰小学校 3年生 |

| | 開催日 | 場所 | 内容 | 人数 | 対象 |
|----|--------|----------|--------|--------|------------|
| 16 | 9月8日 | 北中山小学校 | 森づくり教室 | 20名 | 北中山小学校 3年生 |
| 17 | 9月8日 | 鳥羽小学校 | 森づくり教室 | 69名 | 鳥羽小学校 3年生 |
| 18 | 9月9日 | 河和田小学校 | 森づくり教室 | 23名 | 河和田小学校 3年生 |
| 19 | 9月9日 | 進徳小学校 | 森づくり教室 | 41名 | 進徳小学校 3年生 |
| 20 | 9月11日 | 神明小学校 | 森づくり教室 | 109名 | 神明小学校 3年生 |
| 21 | 9月12日 | 吉川小学校 | 森づくり教室 | 74名 | 吉川小学校 3年生 |
| 22 | 9月16日 | エコネットさばえ | 森づくり教室 | 41名 | 中河小学校 3年生 |
| 23 | 9月19日 | 豊小学校 | 森づくり教室 | 50名 | 豊小学校 3年生 |
| 24 | 9月19日 | 鯖江東小学校 | 森づくり教室 | 52名 | 鯖江東小学校 3年生 |
| 25 | 10月20日 | 鯖江青年の家 | 収穫祭 | 50名 | 豊小学校 3年生 |
| 26 | 10月23日 | 王山古墳 | 収穫祭 | 61名 | 惜陰小学校 3年生 |
| 27 | 10月24日 | 嚮陽庭園 | 収穫祭 | 51名 | 鯖江東小学校 3年生 |
| 28 | 10月28日 | 北部第三公園 | 収穫祭 | 88名 | 立待小学校 3年生 |
| 29 | 11月7日 | 嚮陽庭園 | 収穫祭 | 40名 | 中河小学校 3年生 |
| 30 | 11月11日 | 嚮陽庭園 | 収穫祭 | 40名 | 進徳小学校 3年生 |
| 31 | 11月13日 | 神明神社 | 収穫祭 | 106名 | 神明小学校 3年生 |
| 32 | 11月14日 | 弁財天山遊道 | 収穫祭 | 42名 | 北中山小学校1・3年 |
| 33 | 11月20日 | 北部第三公園 | 収穫祭 | 77名 | 吉川小学校 3年生 |
| 合計 | | | | 1,821名 | |



どんぐり種まき 4/21
(北中山小学校 4年生)



どんぐり種まき 4/24
(片上小学校 4年生)



どんぐり種まき 4/21
(鯖江東小学校 4年生)



どんぐり種まき 4/17
(吉川小学校 4年生)



森づくり教室 9/9
(進徳小学校 3年生)



森づくり教室 9/8
(鳥羽小学校 3年生)



森づくり教室 9/9
(河和田小学校 3年生)



森づくり教室 9/4
(惜陰小学校 3年生)



収穫祭 10/20
(豊小学校 3年生)



収穫祭 10/30
(立待小学校 3年生)



収穫祭 11/7
(中河小学校 3年生)



収穫祭 11/13
(神明小学校 3年生)

2) 市民植樹祭の開催

活動場所：尾花町 殿上山



| | 実施日 | 参加者数 | 協力団体 |
|-------|--------|------|-----------------------------|
| 植樹祭準備 | 11月 7日 | 7名 | 越の郷地球環境会議 福井イーストライオンズクラブ |
| 植樹祭 | 11月 8日 | 11名 | 福井イーストライオンズクラブ 三菱UFJ環境財団 |

植樹実績

『市内小学生が育てたどんぐりの苗木』及び『寄贈いただいた苗木』 合計 約1,500本

受贈苗木一覧



| 樹木名 | 本数 | 樹の区別 |
|---------|------|------|
| ウラジロガシ | 100本 | 常緑高木 |
| スダジイ | 100本 | 常緑高木 |
| タブノキ | 100本 | 常緑高木 |
| ケヤキ | 100本 | 常緑高木 |
| シロダモ | 50本 | 常緑高木 |
| ヤブツバキ | 50本 | 常緑高木 |
| アカガシ | 100本 | 常緑高木 |
| アラカシ | 100本 | 常緑高木 |
| クロガネモチ | 50本 | 常緑高木 |
| サカキ | 20本 | 落葉高木 |
| マサキ | 20本 | 常緑高木 |
| ムラサキシキブ | 20本 | 落葉低木 |
| ヒサカキ | 20本 | 常緑高木 |
| アオキ | 20本 | 常緑低木 |
| ヤマザクラ | 20本 | 落葉高木 |
| ヤマツツジ | 20本 | 落葉低木 |
| アベマキ | 40本 | 落葉高木 |
| 合計 | 930本 | |

※ 苗木は公益財団法人 三菱UFJ環境財団より寄贈いただきました。

幅広い環境情報の収集と情報発信・啓発

1. 事業の目的

市内の団体や企業などと連携を深め、市独自の情報や、環境に関わる世界中の有益な情報を収集する。またこれらを広報さばえやHPまたはSNSやオンラインツール等も利用し、情報発信・啓発を行う。

2. 実施方法

館内案内、事業の案内、報告等を随時行った。

3. ホームページの管理・Facebookの配信

<http://ecoplaza-sabae.jp/econet/>



ホームページ



Facebook

3R推進講座の実施

1. 事業の目的

循環型社会を構築するため、ごみの排出抑制、再利用、再生利用およびごみ減量化を推進する。

2. 実施方法

おもちゃ病院を行うことによりリユースの推進、資源の循環を啓発した。

3. 報告事項

おもちゃ病院の開催 全32回

| | |
|------|------------------------|
| 開催日 | 第1土曜日 |
| | 第3土曜日 |
| | 第3日曜日 |
| | 環境フェア開催日 嚮陽会館(6/15) |
| 場所 | エコネットさばえ |
| | 嚮陽会館(6/15)※ |
| 実施内容 | 受付 145個 |
| | 修理完了 130個 |
| | 修理不可 15個 |



エコネットさばえにて



環境フェア(6/15)

| | 開催日 | 参加ドクター数 |
|----|--------|---------|
| 1 | 4月 5日 | 5名 |
| 2 | 4月19日 | 5名 |
| 3 | 4月20日 | 3名 |
| 4 | 5月17日 | 5名 |
| 5 | 5月18日 | 2名 |
| 6 | 6月 7日 | 5名 |
| 7 | 6月15日※ | 3名 |
| 8 | 6月21日 | 5名 |
| 9 | 7月 5日 | 5名 |
| 10 | 7月19日 | 5名 |
| 11 | 7月20日 | 2名 |
| 12 | 8月 2日 | 4名 |
| 13 | 8月16日 | 4名 |
| 14 | 9月 6日 | 5名 |
| 15 | 9月20日 | 5名 |
| 16 | 10月 4日 | 5名 |
| 17 | 10月18日 | 3名 |
| 18 | 10月19日 | 2名 |
| 19 | 11月 1日 | 6名 |
| 20 | 11月15日 | 4名 |
| 21 | 11月16日 | 1名 |
| 22 | 12月 6日 | 4名 |
| 23 | 12月20日 | 5名 |
| 24 | 12月21日 | 2名 |
| 25 | 1月17日 | 6名 |
| 26 | 1月18日 | 2名 |
| 27 | 2月 7日 | 5名 |
| 28 | 2月15日 | 3名 |
| 29 | 2月21日 | 6名 |
| 30 | 3月 7日 | 5名 |
| 31 | 3月15日 | 1名 |
| 32 | 3月21日 | 5名 |

環境リーダー養成講座の実施

1. 事業の目的

環境教育指導の手法を学び、環境に関するスキルアップに資する講座を開催し、環境リーダーを養成する。

2. 実施方法

環境各ジャンルのテーマで環境リーダー養成講座を開催した。

3. 報告事項

環境リーダー養成講座の開催

| | |
|------|---------------------------------------|
| 講座名 | コトのながれ 今の社会問題の解決に向けた新しい経済と環境の流れを体験 |
| 開催日 | 4月19日 |
| 場所 | エコネットさばえ |
| 対象 | 一般 |
| 講師 | 榎原 秀典 |
| 参加者数 | 24名 |
| 内容 | サーキュラーエコノミーのカードゲームを通して、循環型社会のあり方を学ぶ。 |



SDGsの達成に貢献する活動

・団体の支援および事業の実施

1. 事業の目的

SDGsを達成するためには、私たち一人一人がSDGsに関心をもち、その必要性を理解してはじめて、行動に移すことができる。

この導入部分についての支援および事業を実施する。

2. 実施方法

SDGsの概略やその必要性、または達成のために何から始めればよいか等の導入部分についての支援を行う。

3. 報告事項

1) 学習会の提供

| | 日付 | 場所 | 対象 | 参加人数 | 内容 |
|---|--------|--------|---------|------|------------------|
| 1 | 5月22日 | 鯖江東小学校 | 鯖江東小4年生 | 54名 | SDGs ババぬき |
| 2 | 6月27日 | 惜陰小学校 | 惜陰小4年生 | 66名 | ごみゼロゲーム |
| 3 | 9月2日 | 豊小学校 | 豊小4年生 | 39名 | ごみゼロゲーム |
| 4 | 9月16日 | 立待小学校 | 立待小3年生 | 85名 | ごみゼロゲーム |
| 5 | 12月4日 | 北中山公民館 | 北中山地区区民 | 13名 | ごみゼロゲーム |
| 6 | 12月12日 | 吉川小学校 | 吉川小4年生 | 68名 | ごみゼロゲーム |
| 7 | 1月15日 | 進徳小学校 | 進徳小5年生 | 43名 | SDGs 2030 カードゲーム |

2) 団体の支援

実施一覧

| | 日付 | 場所 | 対象 | 内容 |
|---|---------------|----------------|-------------|-------------------------|
| 1 | 7月25日 ～30日 | 鯖江市文化の館 | 暮らしと手ぬぐい瑞乃和 | 昭和の手ぬぐい展 |
| 2 | 7月29日 | エコネットさばえ | 鯖江市農林政策課 | 知ろう・学ぼうさばえの けもので自由研究 |
| 3 | 8月10日 | NPOセンター | 鯖江市文化課 | 竹の水鉄砲作り |
| 4 | 8月16日 ～17日 | ユーカルさばえ | ユーカルさばえ | 環境ロドリゲス オープンスクール |
| 5 | 10月25日 | サバエシティー ホテル | 連合福井丹南地域協議会 | 2030SDGsカードゲーム |
| 6 | 1月10日 | 立待公民館 | 立待地区区民 | 立待まちづくり計画WS |
| 7 | 2月7日 | 立待公民館 | 立待地区区民 | 立待まちづくり計画WS |

3) 地域おこし協力隊及び、地域おこし協力隊インターンの支援

| | 実施回数 |
|----------|------|
| 活動報告会の参加 | 2回 |
| ミーティング等 | 11回 |

「鯖江市の地域おこし協力隊」としてエコネットを拠点に活動しました。



木枠コンポストヒアリング



マルチチッパー使用説明会



活動報告会（前半）



木枠コンポスト利用者のフォローアップ



資源回収マップの現状調査・更新



活動報告会（後半）

魅力ある企画事業運営

1. 事業の目的

環境基本計画にもとづく「人と生き物が仲良くらせるまち」の実現を目指し、市民等に対して魅力ある事業を実施する。

2. 実施方法

市広報・ホームページ等で情報を紹介するとともに、チラシを作成して、鯖江市内
 ・保育所・小学校に配布しイベント参加を促した。

3. 報告事項

令和7年度オープンデーの開催

開催回数 11回 参加人数 165名

| | 開催日 | 参加人数 | 内 容 |
|----|--------|------|------------------------------------|
| 1 | 4月20日 | 24名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 もってけ！泥棒市 |
| 2 | 5月18日 | 16名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |
| 3 | 7月20日 | 5名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |
| 4 | 8月17日 | 17名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |
| 5 | 9月21日 | 9名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |
| 6 | 10月19日 | 19名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |
| 7 | 11月16日 | 9名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |
| 8 | 12月21日 | 20名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |
| 9 | 1月18日 | 23名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |
| 10 | 2月15日 | 16名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |
| 11 | 3月15日 | 7名 | つみきひろば・リユースプラレールひろばおもちゃ病院 |



廃棄物分別およびごみ減量化・資源化市民啓発事業

1. 事業の目的

ごみの減量化・資源化を推進し、更なる循環型社会の実現を目指して、ごみの収集・運搬から再生・処理(リサイクル)にいたるまでの現状を理解して、分別収集の周知・徹底を図る。

2. 実施方法

- 1) 各地区の区長を対象に、ごみ処理・リサイクル施設見学会を実施した。
- 2) ごみ減量化・資源化町内説明会を実施した。
- 3) 刈り草や落ち葉の可燃ごみ減量のための木砕コンポストの設置

3. 報告事項

1) ごみ処理 リサイクル施設見学会の実施

見学先

株式会社アメニティウエルネス
 武生環境保全安養寺第2工場
 夢の社おた

開催回数 4回 参加人数 48名

| 日付 | 地区名 | 参加人数 |
|-------|--------------|------|
| 7月 8日 | 鯖江・新横江地区 | 11 名 |
| 7月10日 | 神明・立待地区 | 15 名 |
| 7月15日 | 豊・吉川・中河地区 | 14 名 |
| 7月17日 | 片上・北中山・河和田地区 | 8 名 |



武生環境保全安養寺第2工場



株式会社アメニティウエルネス

2)ごみ減量化・資源化町内説明会の実施

開催回数 20回 参加人数 536名

| | 日時 | 開催場所 | 地区名 | 町内名/対象者 | 参加人数 |
|----|--------|---------------|-------|----------------|------|
| 1 | 5月14日 | 川島公民館 | 北中山地区 | 川島町サロン | 6名 |
| 2 | 5月16日 | 上野田集落生活改善センター | 豊地区 | 上野田町サロン | 12名 |
| 3 | 5月17日 | 若葉町ふれあい会館 | 吉川地区 | 若葉町町民 | 25名 |
| 4 | 5月18日 | 若葉町ふれあい会館 | 吉川地区 | 若葉町町民 | 25名 |
| 5 | 5月21日 | 幸町2丁目公民館 | 神明地区 | 幸町2丁目町民 | 12名 |
| 6 | 7月15日 | 舟枝集落センター | 中河地区 | 舟枝町サロン | 10名 |
| 7 | 7月24日 | 豊小学校 | 豊地区 | 豊児童クラブ | 65名 |
| 8 | 7月29日 | 中河小学校 | 中河地区 | 中河児童クラブ | 20名 |
| 9 | 8月1日 | 上河端児童クラブ | 中河地区 | 上河端児童クラブ | 25名 |
| 10 | 8月22日 | 舟津児童センター | 鯖江地区 | 舟津児童センター | 34名 |
| 11 | 8月25日 | 柳町3・4丁目ふれあい会館 | 鯖江地区 | 柳町3・4丁目ふれあいサロン | 20名 |
| 12 | 8月26日 | 神明小学校 | 神明地区 | 神明児童クラブ | 70名 |
| 13 | 8月28日 | 新横江児童館 | 新横江地区 | 新横江児童クラブ | 49名 |
| 14 | 9月10日 | 当田町公民館 | 豊地区 | 当田町サロン | 7名 |
| 15 | 10月16日 | 北中山公民館 | 北山中地区 | 北中山町民 | 20名 |
| 16 | 12月3日 | 五郎丸公民館 | 新横江地区 | ふれあいサロン五郎丸 | 15名 |
| 17 | 12月5日 | 南越特別支援学校 | | 南越特別支援学校高等部 | 24名 |
| 18 | 12月14日 | 熊田町ふれあい会館 | 吉川地区 | 熊田町町民 | 45名 |
| 19 | 2月4日 | 北野町公民館 | 神明地区 | 北野町サロン | 17名 |
| 20 | 3月8日 | 五郎丸公民館 | 新横江地区 | 五郎丸町町民 | 35名 |



上野田町サロン 5/16



熊田町 12/14

3) 木枠コンポストの設置

| | 設置日 | 設置施設 | 設置場所 | 投入物 |
|----|--------|-----------------------|---------------------|-------------------|
| 1 | 8月18日 | 川島町の畑 | 酒井様の畑横 | 落ち葉、雑草、枯れた花、堤防の雑草 |
| 2 | 8月18日 | 新出天明神社ごみステーション裏 | 天明神社ごみステーション裏 | 落ち葉、雑草、枝 |
| 3 | 8月21日 | 鯖江東第二公園(2基目) | 公園の駐車場側 | 落ち葉、雑草 |
| 4 | 8月21日 | 夢みらい館・さばえ | 夢みらい館前の木の下 | 落ち葉、雑草 |
| 5 | 8月22日 | 山下様の畑 | 畑の端 | 雑草、枯れた花 |
| 6 | 8月25日 | 立待公民館 | 立待公民館の裏の木陰 | 落ち葉、雑草、枯れた花 |
| 7 | 8月26日 | 川去町八幡神社横ごみステーション(2基目) | ごみステーション横 | 落ち葉、雑草、枯れた花 |
| 8 | 8月31日 | 舟津町三丁目公園 | 舟津町三丁目公園道路沿いの木の下 | 落ち葉、雑草、剪定枝 |
| 9 | 9月1日 | 日の出町公園 | 日の出町公園の角 | 落ち葉、雑草、枝、野菜残渣 |
| 10 | 9月6日 | 日野川西地区農業集落集落排水処理施設 | 日野川西地区農業集落集落排水処理施設前 | 雑草、枝 |
| 11 | 9月12日 | さばえNPOセンター | NPOセンター裏 | 落ち葉 |
| 12 | 11月11日 | うるしの里公園 | 駐車場の端 | 落ち葉 |



水落町山下様の畑 8/22



立待公民館 8/25



日野川西地区農業集落排水処理施設 9/6



うるしの里会館 11/11

めざせ！給食生ごみゼロ事業

1. 事業の目的

ごみの減量化に向けて、燃やすごみの約3割を占める生ごみを減らすことは最も効果的である。微生物の働きによって生ごみを分解・発酵させ、堆肥化することができる生ごみ堆肥化容器堆肥ワクを中河小学校へ試験的に配置、運営することで、利用者の意見等をもとに容器等の普及・利用促進を行うことによって、その有効性・課題を検証する。

2. 実施方法

生ごみ堆肥化容器堆肥ワクを中河小学校に2台設置し、給食で出る残渣、残飯を処理することにより燃やすごみの減量化を図る。また、利用者から容器の使い勝手および投入した生ごみの量などの情報を収集し、他の小学校や事業所などへ生ごみ堆肥化容器の普及啓発につなげる。

3. 報告事項

- 1) 生ごみ堆肥化容器堆肥ワクの設置・使用開始
日 程：令和8年2月26日(木)より投入開始
場 所：エコネットさばえ北側非常階段の下
対 象：給食提供があるときの生ごみ処理時



環境啓発事業

1. 事業の目的

地球環境、自然閑居および生活環境の保全に関する啓発を行い、環境市民(生活のあらゆる場面において配慮して行動する市民)を育成することを目的とする。

2. 実施方法

1)環境レポート作成

環境レポートを600冊作成し発行する。

2)ごみ減量化・資源化啓発

「広報さばえ」にごみ減量化・資源化市民啓発の記事を作成、掲載する。

3. 報告事項

1)環境レポート作成

環境レポートを600冊作成し発行した。



2)ごみ減量化・資源化啓発

「広報さばえ」にごみ減量化・資源化市民啓発の記事を作成、掲載した。

環境基本計画改定に思う

～エコネットさばえと環境まちづくり委員会～

特定非営利活動法人 エコプラザさばえ
理事 井上 哲夫

■はじめに

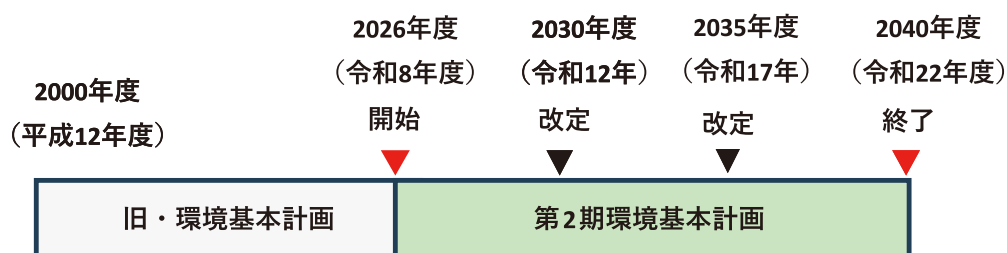
令和7年度（2025年度）は、鯖江市が2000年度に環境基本計画（以下、「旧計画」）を策定して25年目を迎え、その終了年度となる年であった。このことから、今年度は2040年度までを見据えた15年間を計画期間とする、新しい環境基本計画（以下、「新計画」）を策定することとなった。私は、鯖江市環境政策課が新計画の策定業務委託を発注し、その受注会社の担当者の立場であった。

そこで一連の業務をとおして感じたことをここに寄稿する。是非、会員の皆さんには一読されたい。そして今後のエコプラザさばえの発展と、鯖江市のより良い環境まちづくりに繋がることを願いたい。

■環まち・エコネット・エコプラザさばえの誕生

エコプラザさばえの設立と、今日に至る経緯は旧計画の歴史と大きく関わっている。まず、旧計画のもとで環境まちづくり委員会が発足した。そして初代の武井委員長の下で、「エコアクション21」（環境市民育成のための拠点づくりと、市民による拠点の運営）が提言された。その提言は市長に採択され具現化した。それが「鯖江市環境教育支援センター（愛称エコネットさばえ）」という施設であり、その運営は指定管理者である「特定非営利活動法人エコプラザさばえ」が担うこととなった。

エコプラザさばえは2003年にNPO法人鯖江市民活動交流センター（NPOセンター）内の一組織であるエコプラザ委員会として産声を上げた。やがて法人格を取得し、拠点をエコネット移し、指定管理者として更新を繰り返しながら、現在に至っている。



■環まち と エコネット

一方で、鯖江市環境まちづくり委員会（以下、「環まち」）は、エコアクション21の提言後は、活動が停滞していった。「環境基本計画の推進主体」というミッションを与えられながらも、実際の普及啓発活動（以下、「環境市民の育成」）はエコネットの指定管理業務の中でも予算化されており、NPO法人エコプラザさばえの職員が実質的に事業を行うことになった。

そのうち、環まちはミッションを見失った。多くの委員は、環まちに誇りもやり甲斐もなく任期を終え、再任を繰り返した。活動の主体性を欠き、エコネットの事業に参加することが委員の役目となった。この委員には当然筆者も含まれている。なので筆者は筆を執りながら反省の弁を述べていることになる。

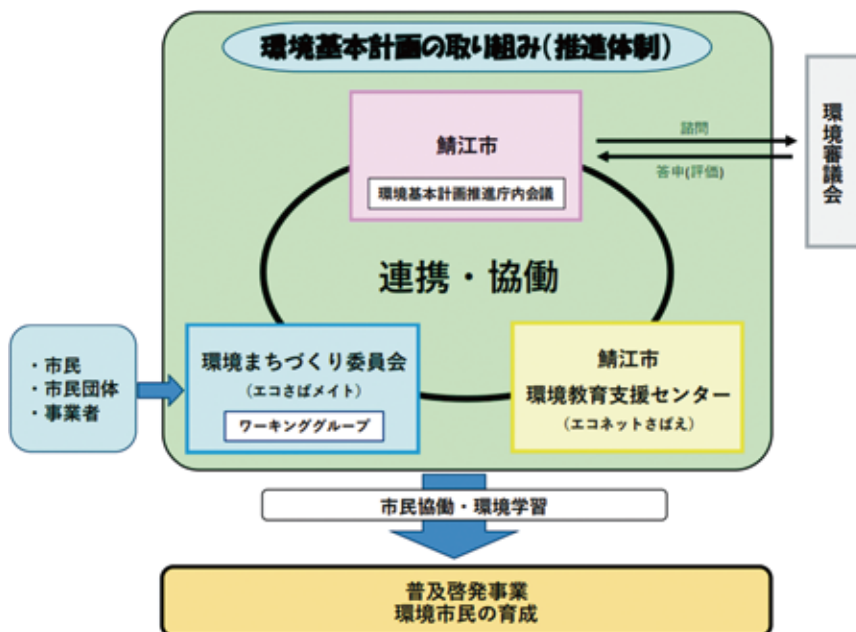
■鯖江市の環境市民育成事業

毎年の、環境フェアやこどもエコクラブ活動交流会を見ていると、かなり高いレベルの内容に驚く。プログラムの内容はもちろん素晴らしいが、それを支える参加者、ボランティアがものすごく多い。とても生き生きとしたイベントになっている。毎年、市長が来られて満足げな表情でお帰りになる。

私も良い気持ちになってイベントを終わる。鯖江市環境まちづくり委員会主催のイベントが、今年も盛況のうちに終了して、更なる環境市民の育成が図られたことになるからだ。

しかし、このイベントで、主催者であるの環まちの委員一人ひとりが、どれだけ関与したかという、大いに疑問が残る。ほとんどの企画・運営はエコネットによるもので、したがって指定管理者職員の力によるものである。

エコネット事業には指定管理業務の中でイベントに関する費用も含まれている。しかし、これは経費にかかる費用で、企画・運営費用は含まれていないと考えるべきだ。企画・運営の主体は主催者である環まちなのである。



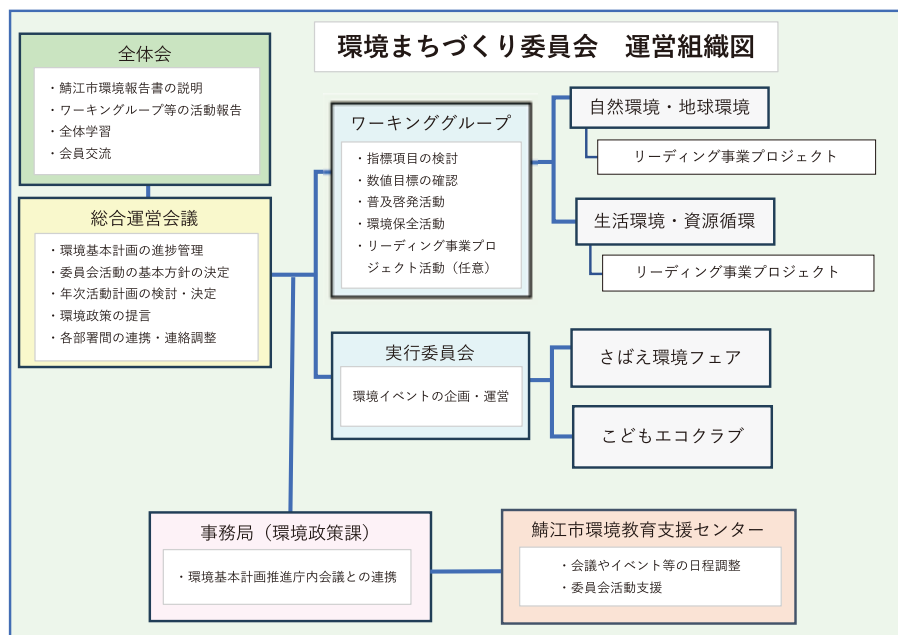
■エコネット創設の成功の裏側

エコネット（指定管理者エコプラザさばえの職員諸君）の不断の努力により、環境市民の育成事業は発展した。県内外を問わず、人口7万人に満たない小都市で行われているこのような高水準の活動は、誰もが賞賛し、尊敬する。

これとは裏腹に、環まちはその活動の目標を失った。環まちの仕事には総合運営会議があるが、これもエコネットの準備の中で、その影響を受けながら体裁を保っている程度である。

環まちの仕事として、もう一つあったのが旧計画における環境指標の評価、見直し作業である。この作業はとても大事な作業であるにも関わらず、環境政策課（以下、「市」）も環まちも、スキルがないことと庁内連携がないことで、お茶を濁すような作業で終わってしまう。双方が楽（ラク）で良いのだが、常々これで良かったのかと疑問が残る。

市も、エコネットの素晴らしい活躍により、環境市民の育成には主体性を無くした。餅は餅屋の考え方は、効率的で良いことである。しかし、ものには程度というものがある。もっと職員として現場に関心を持ち、これを糧に政策に生かすべきである。厳しい言い方になるが、いずれも主体性がないということである。



■未来への責任

以上、あれこれ指摘をさせて頂いたが、筆者も関わっていることなので、同罪であることを、繰り返し述べさせて頂く。

旧計画の歴史は、エコネットの発展があり、一方で環まちの停滞、市の環境市民育成の意欲の低下を見た。しかし誰が悪いというものではない。20年の歴史の中で、自然とそう

なったのである。今、振り返って考えれば、環まちとエコネットの役割分担をもう少しはっきりさせておけば良かった気はするが、もう終わったことだ。でも、未来社会の対しては、私たちはこれを修正し、より良い方向へ直していく責任がある。

■環まちの復活

では、新計画においては環境市民の育成を、今後どのように進めればよいか。それは環まちにある。環まちのワーキンググループ（以下、「WG」）の復活にある。昨年秋に新たな環まち委員が任命され、WGは2つのグループでスタートを切った。若手で精力的なメンバーも入ってきた。この若手が自由に、元気に活躍できる環境を我々は作っていかなければならない。

みんなが自由にものが言えて、集まりが楽しく、個々に収穫がある。そんなWGであれば自然に盛り上がり、良い成果が生まれる。素晴らしい政策提言が市に対してできる。やがて具現化してより良い環境が構築され、住みよいまちが作られていく。

エコプラザさばえの会員は、環まちと関わる会員も多い。大いにWGのバックアップ、若手の支援に頑張ってもらいたい。またエコネット職員も、そのスキルの高さを今後も活かして、環まちを支えてほしい。最後になりますが、筆者も環まちを頑張ります。

（おわり）

編集後記

昨年度創立20周年を迎えたエコプラザさばえ。18年間エコネットさばえの指定管理者として努めてまいりました。本年4月より改めてさらに5年間の契約を得ました。鯖江市の環境啓発の拠点としての重責を担って行かねばなりません。

あらたな環境基本計画が出来上がり、その目標に向かって環境まちづくり委員会とともにエコプラザがその推進の中心に立って行くべきでしょう。

『環境負荷ゼロの持続可能なまちさばえ』『ゼロカーボンのまち(地球温暖化防止)』・「ゼロウエイスのまち(循環型経済システム構築)」・「自然豊かなまち(生物多様性保全)」・「くらしやすいまち(ウエルビーイング推進)」を目指して。

今後ともご協力ご支援よろしく申し上げます。

◆◆◆◆◆◆ 令和7年度 エコプラザさばえ 活動報告書 ◆◆◆◆◆◆

2026 (令和8年) 4月 発行

編集・発行：特定非営利活動法人 エコプラザさばえ

〒916-0033 鯖江市中野町 73-11

鯖江市環境教育支援センター(エコネットさばえ)内

TEL : 0778-52-0050 FAX : 0778-52-0909

E - M A I L : econet@ecoplaza-sabae.jp

